

下部消化管内視鏡検査を受けられる方へ(注意事項)

フリガナ	トウキョウ タロウ	紹介元医療機関 (かかりつけ医)	〇〇クリニック
患者様氏名	東急 太郎 様		
予約日時	〇年 〇月 〇日 () 〇 : 〇 予約時間20分前までに総合案内へお越しください (終了は16:00頃を予定しております)		

※当日お持ちいただくもの

保険証(お持ちの方は医療証)、紹介状、お持ちの方はお薬手帳・東急病院の診察券

【検査当日の流れ】

総合案内(保険証、紹介状などの確認) ⇨ 外科外来(医師の診察、検査の説明など)

⇨ 内視鏡室(洗腸剤服用 → 午後から下部消化管内視鏡検査) ⇨ お会計

【検査の概要および方法】

下部消化管内視鏡検査とは、内視鏡にて大腸癌・ポリープ・炎症等を調べる検査です。

洗腸剤で大腸を洗浄した後、内視鏡を肛門から挿入し、大腸の一番奥(盲腸)まで観察します。検査中に組織検査を必要とした場合には、医師の判断で組織採取(生検)をすることがあります。

※ 当日のポリープ切除はいたしません。(観察および生検のみとなります)

ポリープ切除が必要と判断された場合は別日に行うことができます。

屈曲の強い大腸の中を内視鏡が通過するときに、腹痛を感じることもあるため、鎮静剤を使用しますが、痛みが強い場合や内視鏡の挿入が困難な場合には、検査施行医の判断で検査を中止することもあります。また、検査中は、大腸内に空気を入れますのでお腹に張りを伴いますが、ガスを出すことで楽になります。

【検査における注意事項】

[お薬] ① 常用薬は、かかりつけ医師の指示に従って服用をしてください。

※ 抗血栓薬の休薬指示のある方は、特に注意してください。

※ 組織採取をご希望される方は、サプリメント、市販薬は1週間前から服用を中止してください。

[1週間前] ① 検査1週間前よりできるだけ消化の良い食事を食べてください。

[前日] ① 夕食は午後8時までに済ませ、夕食以降は何も食べないでください。

繊維の多い食物(きのこ類・こんにやく・海藻類など)、種のある食物は避けてください。

② お水・お茶・スポーツドリンクのみ脱水予防のため、ご自由にお飲みください。

それ以外は飲まないでください。

③ 午後9時にかかりつけ医師より処方された下剤を指示に従って服用してください。

[当日] ① 絶食となります。朝食は、食べないでください。

② お水・お茶・スポーツドリンクのみ脱水予防のため、ご自由にお飲みください。

それ以外は飲まないでください。

③ 鎮静剤の影響で眠気、視力低下、健忘などが現れることがあります。

車・バイク・自転車での来院はご遠慮ください。

【偶発症・合併症】

検査時に使用する薬剤(鎮静剤等)により、呼吸抑制やショックを起こすことがあります。

また、まれに下部内視鏡検査とポリープ等の切除術を施行時、腸に穴があくこと(穿孔)や出血が起こることがありますが、このような場合には、外科的処置を含めた最善の処置をいたします。

※ 大腸内視鏡検査による合併症の起こる可能性は、全国集計で0.069%です。